

# 総務企画委員会会議記録

総務企画委員長 三浦 公

## 1 日 時

平成26年3月10日（月） 午前10時10分から  
午前10時17分まで

## 2 場 所

第4委員会室

## 3 出席した委員の氏名

三浦公、竹内小代美、志村学、小嶋秀行、江藤清志、佐々木敏夫

## 4 欠席した委員の氏名

な し

## 5 出席した委員外議員の氏名

な し

## 6 出席した執行部関係の職・氏名

総務部長 島田勝則 ほか関係者

## 7 会議に付した事件の件名

別紙次第のとおり

## 8 会議の概要及び結果

第71号議案のうち本委員会関係部分については、可決すべきものと全会一致をもって決定した。

## 9 その他必要な事項

な し

## 10 担当書記

議事課委員会班 課長補佐 赤峰宏史  
政策調査課調査広報班 主査 佐藤雅子

# 総務企画委員会次第

日時：平成26年3月10日（月）本会議休憩中

場所：第4委員会室

## 1 開 会

## 2 総務部関係

### (1) 付託案件の審査

第 71号議案 平成25年度大分県一般会計補正予算（第5号）  
（本委員会関係部分）

### (2) その他

## 3 閉 会

## 会議の概要及び結果

**三浦（公）委員長** ただいまから、総務企画委員会を開きます。

本日審査いただく案件は、先ほど付託を受けました議案1件です。これより付託案件の審査に入ります。

第71号議案平成25年度大分県一般会計補正予算（第5号）のうち、本委員会関係部分について、執行部の説明を求めます。

**島田総務部長** 説明資料の1ページをごらんください。中ほどの2補正事業の内訳ですが、補正する事業は農林業施設雪害復旧緊急支援事業5億1,200万円です。

2月13日からの降雪により倒壊したハウス等の撤去や再建への支援については、3月6日に議決をいただいたところですが、先週、国が補助率の引き上げを初めとする追加支援策を発表いたしました。これを踏まえまして、収益に直結しない撤去の費用については、農家負担が生じないように定額で助成をいたします。

また、再建及び修繕につきましても、既決の補助率に2割上乘せをいたしまして、農地の一般災害復旧事業並みに8割とすることとしております。

あわせまして、最近の調査で被害額が2億円増加いたしまして、約14億円、うち施設の被害額が13億円ですが、被害額が増加いたしましたことことから事業費の増額もあわせて行います。本事業費としての累計額は、予算案の欄の一番下ですが10億6,200万円となります。

以上を踏まえてまして、お手元の表紙のない2枚ものの議案書の3ページをごらんください。3ページの右から2つめの欄にありますとおり補正額する額は、5億1,200万円の増額です。この財源といたしまして、前の2ページ、表の1番上、国庫補助金4億1,200万円とその2つ下、財政調整基金からの繰入金1億円を充てることとしております。

これによりまして予算の累計は、5,796億5,426万9千円となります。

以上で一般会計補正予算（第5号）の説明を終わります。ご審議のほど、よろしく願います。

**三浦（公）委員長** 以上で説明は終わりました。これより質疑に入ります。発言のある方は挙手をお願いします。

**志村委員** 次から次への支援でありありがとうございます。これが決まりましたら、さかのぼってということでもいいんですか。

**島田総務部長** 既に手続といたしますか、窓口での対応を始めておりますが、既にやりとりをしている方についても、上乘せされた補助率が適用されることとなります。

**志村委員** そうですね、ありがとうございます。

**三浦（公）委員長** それでは、私から1点確認します。

この議案について別にあるというわけじゃなくて、先ほどうちの会派でいろいろ話をしている中で、熊本県は9割の補助らしいですね。要するに、県がうちより1割負担を多くすると、補助を多くするというふうな話があるんですけど、隣県でなぜこんなに違うのかというふうなことを、ちょっと問題提起があったもので、その辺の情報をつかんでいるか

どうか確認です。

**長谷尾財政課長** ちょっと情報はつかんでいないんですが、熊本県は、最初、うちより1日あとに追加議案を出したと聞いていますけども、そのときは国庫補助を3割の状態で行っていたので、そのころでは、まだ9割の話は聞いておりません。ただ、そもそも我々8割を決めましたのは、通常の一一般の農地災害、台風等で農地が被害を受けます。そのときの一一般の農地災害の補助率が8割でございます。それに合わせたという経緯がございます。そこのところで補助率、各県差が出る可能性はあります。

**三浦（公）委員長** わかりました。それはそれで情報としてありますし、それで、私らもけさ方これを聞いたばかりなんですけど、それを言った方が土曜日聞いたそうで、それで今聞いたもので、ちょっとそういうような情報ありましたので尋ねました。

ご質疑はございませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

**三浦（公）委員長** ほかにご質疑もないようでありますので、これより採決いたします。

本案のうち、本委員会関係部分については、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

**三浦（公）委員長** ご異議がないので、本案のうち、本委員会関係部分については、原案のとおり可決すべきものと決定いたします。

以上で、付託案件の審査を終わります。

この際、ほかに何かありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

**三浦（公）委員長** 別にないようですので、これをもって、本日の委員会を終わります。